

船引地区文化祭 文化と友情を育む

「一人一人が主役、文化と友情をはぐくむ文化祭にしよう」をテーマに、船引地区文化祭の各種作品等展示会が10月31日と11月1日の2日間、船引小学校体育館、船引公民館、文化センターで開催されました。文化団体や小中学生・幼児などの絵画・書道作品展示のほか、さざなみ会による食堂でみそおでん、味おこわ、そば、うどんなどが販売され、多くの来場者でにぎわいました。

文化センター展示室では企画展「田村市の文化財」、文化センターの外では「わくわくフリーマーケット」が行われ、11月1日には全建総連主催の屋外イベント「田村の住宅デー」などが開かれ、市民の楽しい交流の場となりました。

会場撤去の際、福島銀行、船引高校、その他の多くの皆さんにお手伝いいただきました。ありがとうございました。



船引地区文化祭行事「秋の芸能まつり」が10月4日、文化センターで行われ、各種文化団体による踊りや歌、楽器演奏などが披露されました。「ふねひき小唄」と「ふねひき盆唄」では出演者とお客様と一緒に踊るなど、楽しいひとときを過ごしました。(写真左)

小学生英語活動集中プログラム 英語で楽しく交流

教育委員会では、英語が使える人材育成事業の一環として、市内小学校全6年生約350人を対象に、4会場で10月の2日間にわたって「小学生英語活動集中プログラム」を行いました。(写真は芦沢小会場での様子)

児童は、アメリカ出身の外国語指導助手が話す英語に耳を傾け、模擬貨幣を使用した買い物や歌・ダンスに取り組み、他校の児童と交流を深めながら英語に親しみました。



都路町認定農業者会 都路地区で実りの秋

都路町認定農業者会事業の一環として夏に種まきをしたソバを、10月17日に汎用コンバインで収穫しました。約200kgのソバの実が収穫され、参加者は秋の恵みを喜んでいました。

星の村スターライトフェスティバル 星と宇宙を身近に感じて

今年で4回目を迎える「星の村スターライトフェスティバル」が10月10日から3日間開かれ、全国から訪れた約600人が星空に酔いしれました。

会場には望遠鏡メーカーや販売店32社が軒を連ね、専門家も驚くほどの展示物や新型の天体望遠鏡と双眼鏡による天体観測、珍品・低価格品などが販売されて、参加者を喜ばせました。夜の観測イベントや高木満理子さんによる口笛コンサート、国立天文台の渡部潤一副台長の講話などでは、参加者は目を輝かせて聞き入っていました。多くの人が宇宙空間を身近に感じた3日間となったようです。



かぶと虫杯小学生バレーボール大会 地元チームが大活躍

10月12日、総合体育館で「第11回 田村市かぶと虫杯小学生バレーボール大会」が開かれました。田村市、田村郡、郡山市、安達郡など交流のある17団体20チームが参加し、2ブロックに分かれて予選リーグと決勝トーナメント戦により優勝を競いました。大会結果は次のとおりです。

〈カブトブロック〉 ●優勝…常葉バレーボールスポーツ少年団A ●準優勝…小野男子スポーツ少年団 ●第3位…玉井バレーボールスポーツ少年団

〈カブリンブロック〉 ●優勝…小原田バレーボールスポーツ少年団 ●準優勝…常葉バレーボールスポーツ少年団B ●第3位…岩井沢スポーツ少年団



▲常葉バレーボールスポーツ少年団A・B



▲岩井沢スポーツ少年団

常葉町中野まつり等参加実行委員会 中野区のイベントに参加

市と姉妹都市の東京都中野区で、10月10日と11日に「中野にぎわいフェスタ2015 地方創生大物産展」(写真右)が、10月17日と18日に「中野区 花と緑の祭典2015秋」(写真左)が開かれ、常葉町中野まつり等参加実行委員会が参加しました。天候に恵まれたイベント会場では、シソジュース、カブトン大判焼き、イワナの塩焼きや新鮮野菜など市の特産品を販売し、多くの来場者でにぎわいました。また、観光パンフレットや新米などの無料配布、特産品の試飲・試食を行い、来場者に好評を博しました。

市と姉妹都市の東京都中野区で、10月10日と11日に「中野にぎわいフェスタ2015 地方創生大物産展」(写真右)が、10月17日と18日に「中野区 花と緑の祭典2015秋」(写真左)が開かれ、常葉町中野まつり等参加実行委員会が参加しました。天候に恵まれたイベント会場では、シソジュース、カブトン大判焼き、イワナの塩焼きや新鮮野菜など市の特産品を販売し、多くの来場者でにぎわいました。また、観光パンフレットや新米などの無料配布、特産品の試飲・試食を行い、来場者に好評を博しました。

